

令和5年1月25日
愛知県立岡崎工科高等学校
中部 i-Construction 研究会

岡崎工科高校の生徒が ICT 施工を学びます！

～ 今年度7回目となる『学生のための ICT 講座』を開催～

国土交通省では、少子高齢化に伴う労働者不足など、現在「建設産業」が直面している様々な課題に対応するため、平成28年度より i-Construction を推進し、そのトップランナー施策の1つである、ICT 施工の普及・拡大を進めており、建設現場の生産性向上に努めているところです。

その一環として中部地方整備局では、平成29年度から管内の高校・高専・大学の学生を対象とした「学生のための ICT 講座」を開催し、建設産業の担い手確保の取り組みを実施しております。

将来の建設業界を担う若者に、建設業界への興味・関心をより一層持っていただくことを目的に、このたび岡崎工科高校の1～3年生の生徒を対象に3回に分けて実施します。今回の第7回は2年生を対象として、UAV自動飛行設定の実演のほか、ICT 建機の搭乗及び LiDAR スキャナを使用した3Dモデルの作成体験等をしていただく講座を開催します。

※i-Construction：国土交通省が実施している「建設現場の生産性革命」の取り組み

※ICT：情報通信技術（Information and Communication Technology）

※UAV：無人航空機（ドローン）

1. 開催概要

- 1) 日時 : 令和5年1月24日（木） 9:55～11:45
- 2) 場所 : 岡崎工科高校（新都市工学棟 2F 測量実習室）
- 3) 参加者 : 岡崎工科高校 都市工学科 2年生28名、先生6名 合計34名
- 4) 講座内容 : 「学生のための ICT 講座 プログラム」参照【別紙-1】
- 5) 主催者 : 中部 i-Construction 研究会（中部地方整備局 企画部 施工企画課）



地上レーザースキャナー実演



教室内でスキャナーで読み取った3Dモデル

※写真:三重大学でのICT講座の状況(令和4年度)

2. 添付資料

- 【別紙－1】学生のためのICT講座 プログラム
- 【別紙－2】取材登録票
- 【別紙－3】学生のためのICT講座チラシ

新型コロナ感染症の拡大などにより、開催内容の変更や、中止する場合があるため、必ず事前登録をお願いします。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ

4. 取材申込 当日取材を希望される報道関係者様は、令和5年12月8日(金)12:00までに、必要事項を記載した「【別紙－2】取材登録票」をメールにて送付して下さい。

5. 問い合わせ先

中部 i-Construction 研究会 事務局（中部地方整備局企画部施工企画課）

建設情報・施工高度化技術調整官

近藤 弘司

建設専門官

長谷川 公政

TEL 052-953-8180

E-mail cbr-ict@mlit.go.jp

学生のための I C T 講座 プログラム

日 時：令和5年12月14日（木） 9：55～11：45
場 所：愛知県立岡崎工科高等学校

- 9：55～10：00 【挨拶】
 - 10：00～10：05 【座学】
講座名 建設業界を取り巻く話題と最新の建設 I C T について
講師 中部地方整備局 企画部 施工企画課 水 越 陽 菜
 - 10：05～10：20 【座学・実演】 点群データの解析や BIM/CIM などの説明
 - 10：20～10：30 休憩
- ※以下の体験は3班に分けて実施する
- 10：10～11：35 【体験】重機体験
【体験】重機運転のシミュレーション体験
【体験】LiDAR スキャナでの測量体験
【体験】杭ナビ・GNSS の測量体験
 - 11：35～11：45 UAV での集合写真撮影、質疑応答

備考（報道関係者様へ）

- プログラムの時間は目安であり、前後する場合がありますので、ご了承ください。

「学生のためのＩＣＴ講座」取材登録票

- 取材を希望される報道機関におかれましては、事前のご登録を願いします。
登録は本登録票に記入いただき、期限までに下記へメールにて送付下さい。
- 取材希望の状況等により、人数を調整させていただく場合があります。

送付先 中部地方整備局 企画部 施工企画課

E-mail : cbr-ict@mlit.go.jp

送付期限 12月8日（金）12時

（下記にご記入の上、メールにて送付をお願いします）

報道機関名

ご氏名 フリガナ

予定人数

人

連絡先（電話番号）

— —

学生のための I C T 講座 カリキュラム例

【別紙-3】

【座 学】

- ・建設業界を取り巻く話題と最新の建設 I C Tについて
- ・ドローン・レーザスキャナを用いた最新の測量技術について
- ・I C T建設施工と衛星測位
- ・現場で活躍する I C T建設機械

随時
募集

【実機デモ】

- ・地上レーザスキャナ (T L S)

【技術体験】

- ・V R (ダムや橋梁等の仮想現実空間)



【問い合わせ窓口】

中部i-Construction研究会 事務局

国土交通省 中部地方整備局 企画部 施工企画課

〒460-8514 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第2号館

[TEL] 052-953-8180

[E-mail] cbr-ict@mlit.go.jp